

5月20日（水）湯浅町旧庁舎前集会・2026年原水爆禁止国民平和大行進

日本政府は禁止条約の署名・批准を!!



湯浅町旧庁舎跡集会 奥野宏さん挨拶



久住顕人湯浅町町議の挨拶



5月20日（水）湯浅町～広川町の平和行進です。集会前、湯浅町と広川町に表敬訪問をしました。まず旧湯浅町庁舎前広場で、湯浅町集会です。まず、湯浅町原水協の奥野宏さんが挨拶します。「今後、広島。長崎に代表を派遣していきたい。」との思いも語られました。上山湯浅町長からはメッセージも届いています。次いで、久住顕人湯浅町町議が挨拶します。「世界の情勢は刻一刻変わっておりまして、アメリカ、イスラエルが国連憲章を無視し、イランを攻撃、軍事進攻し多数の命を奪っている。今、世界の核弾頭の数は12340発、存在します。その内1277発がアメリカが保有しています。そしてロシアとアメリカで核弾頭を87%保有しています。そんな大量に核兵器を保有する国が核開発をめぐってイランを攻撃する。そんな大義がなり立つのか、本当に疑問と思います。」と核大国の行動に疑問を訴えます。県実行委員会からは県内平和行進は5月7日橋本市をスタート。「戦争反対」とコールして歩いていますと報告しました。最後、集会アピールが読み上げられ、宣伝カーを先頭にして幟を持って広川町役場まで平和行進です。（26人参加） 事務局

日高川町平和行進

5月20日日高川町役場前で、平和行進出発集会在、開催されました。和教組の青木さんが、開会宣言し、司会進行してくれました。県原水協を代表して茂野が、「世界大会の成功目指し、地元からの代表派遣を要請」しました。久留米町長からは、平和の願いと原水爆禁止運動を激励する挨拶をいただきました。共産党山本議員から挨拶と議長メッセージ代読してくれました。市民生協の広瀬さんが、決意表明してくれました。参加者は16名でした。集会アピールのあと、日高川町内を平和行進しました。 県原水協 茂野廣和